

日本原子力学会 原子力発電部会
次期軽水炉の技術要件検討 WG フェーズ 2 第 4 回会合
議事録

日時 : 2022 年 12 月 21 日 (水) 15:30～ 17:30
場所 : Webex 会議 (東京大学工学部 8 号館 2 階 226 大会議室)
出席者 : 山口(*)主査(原安協)、山本幹事(名大)、菅原(*)幹事(関電)、有田(*)幹事(MHI)、
伊阪(*)委員(関電)、宇井(*)委員(電中研)、浦田(*)委員(関原懇)、斉藤委員(東大)、
佐治委員(MHI NS エンジ)、柴本委員(JAEA)、菅原委員(関大)、鈴木委員(東電)、
成川(*)委員(東大)、東(*)委員(WH)、藤木委員(東芝 ESS)、芳原委員(近大)、
松浦(*)委員(日立 GE)、三牧(*)委員(MHI)、三好(*)委員(原電)、山路委員(早大)
オブザーバー : 兼近(鹿島)、佐藤代理(IHI)、鈴木(大成)、中居(日揮)、濱谷(MELCO)、吉田代理(大林組)、
田口、竹地(関電)、山岸、水田、倉本(*) (MHI)
(*)・・・東大会議室参加者 (敬称略)

配布資料 :

- 資料 4-1 : 第 3 回 WG(フェーズ 2) 議事録
- 資料 4-2 : 次期炉 WG(フェーズ 2) コメント処理表
- 資料 4-3 : 次期軽水炉の重要コンセプトに関する議論「経済性向上」
(建設工期短縮、設備利用率の向上、長期運転)

議事 :

1. 出席者確認

WG 委員の欠席者は 5 名。

2. 第 3 回議事録確認及びコメント対応について

幹事より、資料 4-1 にて前回 WG の議事録が確認された後、資料 4-2 にて前回 WG で頂いたコメントへの対応内容について説明があった。また、欠席の連絡を頂いていた WG 委員から事前のメール連絡があったことが紹介された。

コメントに対する対応内容については WG 委員に全般ご了解頂いたが、コメント No. 3-2、3-6、3-20、3-21 に対する対応については追加コメントがあり、報告書を修正することとした。特に、一般の方が読んでも理解できるような表現に配慮すべきとの主旨のコメントを頂いた。

3. 次期軽水炉の重要コンセプトに関する議論「経済性向上」(建設工期短縮、設備利用率の向上、長期運転)

資料 4-3 にて、幹事より次期軽水炉の重要コンセプトに関する議論「経済性向上」について説明があり、建設工期短縮、設備利用率向上、長期運転について協議された。資料内容の方向性について概ね御理解頂けたが、WG 委員から多くのコメントを頂き、今後、報告書を修正するこ

ととした。特に、経済性向上に寄与する適用技術を述べるだけでなく、経済性向上のために設計段階から具備すべき事項をもう少し具体化するようコメントあった。

4. その他

委員の都合を確認し、第5回WGの日程は以下の通り設定した。

- ・2022年3月27日(月) 13:30～16:00@東大工学部8号館2階226大会議室

以 上